機密性２

令和２年度「探索加速型（要素技術タイプ）」研究開発提案書（様式１）

|  |  |
| --- | --- |
| 応募重点公募テーマ | （例）「共通基盤」領域  　革新的な知や製品を創出する共通基盤システム・装置の実現 |
| 研究開発課題名  ※20文字程度 |  |
| 研究開発期間 | R02年　　月～　　　年　　月（　　　年間） |
| 希望する研究開発費 | 研究開発費（直接経費）　　　　（　　　　　　百万円） |
|  |  |
| 研究開発代表者氏名 |  |
| 所属機関･部署･役職 |  |
| 本提案のエフォート | 今年度：　　　　％ |
| 運営統括との 利害関係  ※チェックしてください | 運営統括との利害関係が　　□ ある　　　□ ない  *※利害関係がある場合は（様式2）「3.その他」に具体的な内容を記載してください。* |
| 研究開発提案者等の  利益相反  *※チェックしてください* | 「研究開発提案者に関係する機関」の参画が　　□ ある　　□ ない  *※詳細は募集要項第2章「2.3.3（2）利益相反マネジメントの実施」を参照してください。参画がある場合は（様式２）「３.その他」に具体的な内容を記載してください。* |
| 研究者番号 | *※府省共通研究開発管理システム(e-Rad)より付与された8桁の研究者番号を記載* |
| 研究開発代表者  の情報 | URL：  著者ID：  *※研究開発代表者情報を収載しているホームページ（研究室ホームページ、researchmapページ等）があればURLを、またORCID IDやWeb of ScienceのResearcher ID、SCOPUSの著者IDをご存知の方は、当該IDを記載ください。* |

研究開発課題の構想（様式２）

※募集要項「2.1.2(6) 選考の観点」及び募集要項別紙「第６章　募集対象となる重点公募テーマ・技術テーマ」に記載の各領域の運営統括の方針もあわせて必ずご確認ください。

# １．研究開発提案の要旨

※本研究開発提案の要旨（開発する技術の概要と達成目標）を300字程度（句読点を含む）で簡潔に記載してください。

※達成目標はできるだけ定量的に記載してください。

※本項目の内容をe-Rad「基本情報」の「研究概要」にコピーしてください。

# ２．研究開発提案の内容

## （１）本研究開発課題で達成する目標

※本研究開発提案が目標とする重点公募テーマの実現に貢献する要素技術を記載してください。なお、その達成目標については、成否が判断可能な内容で具体的に記載してください。

## （２）目標設定に至った背景

※なぜ重点公募テーマの達成に貢献できると想定しているのか記載してください。また、どのような技術的なインパクトを想定しているのか記載してください。

## （３）目標達成に向けた手法・研究開発実施内容

※独創性、挑戦性、および、達成可能性（達成目標の技術的ボトルネックやその難易度等）を含めて記載してください。

## （４）研究開発体制の概略図（共同研究者がいれば記載）

※研究開発体制を図示してください。その際、目標達成に向けて適切な役割分担がなされていることが分かるように留意して作成してください。

（提案する探索研究の構想・計画に合わせ、下図を参考に適宜修正等してください。）



・・・ 様式２は、ここまでで2ページを超えないこと ・・・

# ３．その他

※運営統括との利害関係及び研究開発提案者等の利益相反がある場合はその内容を具体的に記載してください。利害関係及び利益相反の定義は募集要項第2章「2.3.3 選考方法（2）利益相反マネジメントの実施」をご確認ください。

研究開発提案者（様式３）

#### ○ 研究開発代表者の基本情報

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **（フリガナ）**  **氏名** |  | | |
| **国籍／性別** |  | **生年月日（西暦）** |  |
| **所属機関・役職** |  | |  |
| **学歴**  **（大学卒業以降）** | 学歴：  （記入例）  ◯◯◯◯年 ◯◯大学◯◯学部卒業  ◯◯◯◯年 ◯◯大学大学院◯◯研究科修士課程○○専攻修了  ◯◯◯◯年 ◯◯大学大学院◯◯研究科博士課程○○専攻修了  ◯◯◯◯年 博士（◯◯学）（◯◯大学） 取得 | | |
| **研究開発歴**  **（主な職歴と**  **研究内容）** | 職歴：  （記入例）  ◯◯◯◯年～◯◯年 ◯◯株式会社◯◯開発部（◯◯◯◯について開発）  ◯◯◯◯年～◯◯年 ◯◯大学特任准教授（◯◯◯◯に関する研究に従事）  ◯◯◯◯年～◯◯年 ◯◯株式会社◯◯事業部（◯◯◯◯事業担当） | | |
| **その他 特記すべき 活動歴** | （社会貢献活動、国際活動等本事業に関わる特記事項があれば任意記入） | | |

#### ○ 提案者業績リスト

・本研究開発課題の提案に関連するこれまでの主要な論文・著書等の業績20件以内を、現在から順に発表年次を過去に遡って記載してください。

・論文についての記載項目は以下の記入例のとおりとしてください。（著書の場合はこれに準じてください。）

・項目順は自由です。

・様式２で引用している論文は、論文名の前に「●」を記入してください。

##### ＜研究開発代表者＞

（記入例）

・著者（著者は全て記入してください。）、論文名、掲載誌、巻号、ページ、発表年

他制度での助成等の有無（様式４）

※研究開発代表者および主たる共同研究者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の研究助成等(民間財団・海外機関を含む)について、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォート等を記入してください。募集要項「6.3 不合理な重複・過度の集中に対する措置」もご参照ください。

※記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

※現在申請中・申請予定の研究助成等について、この研究開発提案の選考中にその採否等が判明する等、本様式に記載の内容に変更が生じた際は、本様式を修正の上、この募集要項巻末に記載された問合わせ先まで電子メールで連絡してください。

※面接選考の対象となった場合には、他制度への申請書、計画書等の提出を求める場合があります。

#### ○ 研究開発代表者：○○　○○

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **制度名** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2)〃(R03年度予定)**  **(3)〃(R02年度予定)**  **(4)〃(R01年度実績)** | **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| JST未来社会創造 事業（本提案） | 申請 |  |  | 代表 |  |  |
| 科学研究費 補助金  基盤研究(S) | 受給 | ××による ◇◇の創成  （○○○○） | 2017.4  －  2021.3 | 代表 | (1) 100,000千円  (2) 50,000千円  (3) 25,000千円  (4) 5,000千円 | 20 |
| JST戦略的創造 研究推進事業 CREST | 申請 | ××による ◇◇の高機能化  （○○○○） | 2019.10  －  2024.3 | 分担 | (1) 140,000千円  (2) 35,000千円  (3) 8,000千円  (4) - |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

・現在受給中または受給が決定している助成等について、本人受給研究費(期間全体)が多い順に記載  
してください。その後に、申請中・申請予定の助成等を記載してください。

・助成等が、現在受給中または受給が決定している場合は「受給」、申請中または申請予定であれば「申請」、と記入してください。

・「役割」は、代表又は分担等を記載してください。

・「本人受給研究費」は、ご本人が受給している金額(直接経費)を記載してください。

・「エフォート」は、年間の全仕事時間(研究活動の時間のみならず教育・医療活動等を含む)を100％とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率(％)を記載してください【総合科学技術・イノベーション会議における定義による】。申請中・申請予定の助成等のエフォートは記載せず、未来社会創造事業（探索加速型）のみに採択されると想定した場合の、受給中・受給予定の助成等のエフォートを記載してください。探索加速型のエフォートと、現在受けている助成等のエフォートを合計して100％を超えないようにしてください。

・必要に応じて行を増減してください。

人権の保護および法令等の遵守への対応（様式５）

※研究開発計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究開発、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究開発、安全保障貿易管理、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究開発など法令等に基づく手続きが必要な研究開発が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記載してください。  
　例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、組換えDNA実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となります。

※チーム内に海外の共同研究グループが含まれる場合は、研究開発代表者グループおよび国内の共同研究開発グループの安全保障貿易管理に係る規程の整備状況について、必ず記載ください。

※なお、該当しない場合には、その旨記載してください。